

令和3年度

現場代理人のための能力向上研修会

受講生アンケート

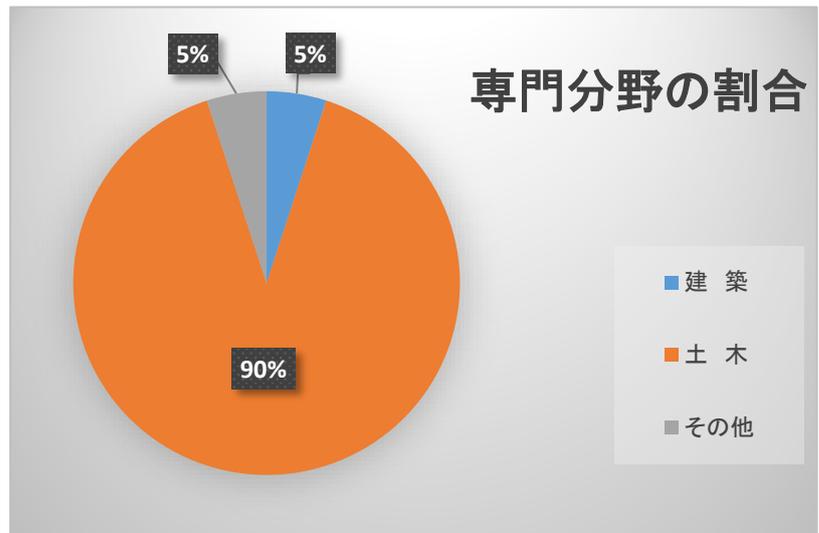
受講日：令和3年7月8(木)・9日(金)

受講場所：栄ガスビル

<問1>専門分野について

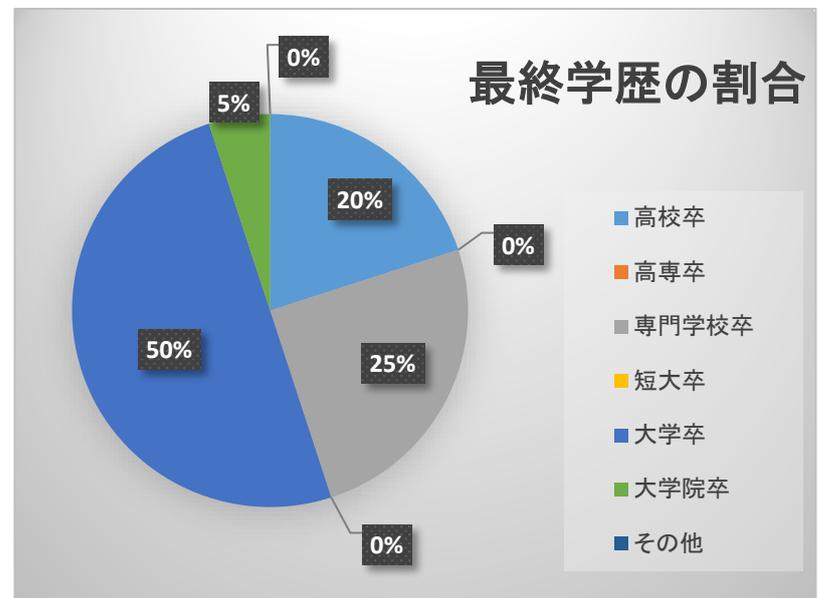
1) 建築	1
2) 土木	18
3) その他	1

その他…機械器具設置



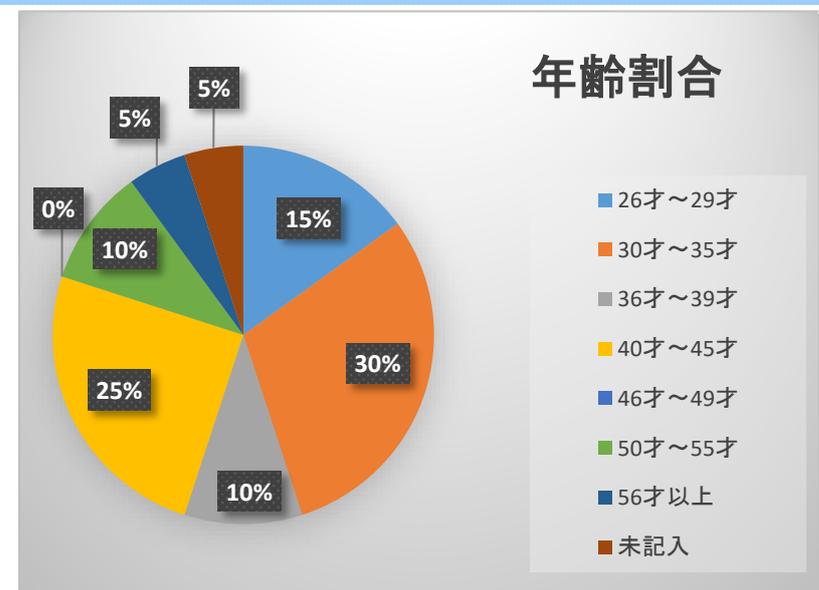
<問2>最終学歴について

1) 高校卒	4
2) 高専卒	0
3) 専門学校卒	5
4) 短大卒	0
5) 大学卒	10
6) 大学院卒	1
7) その他	0



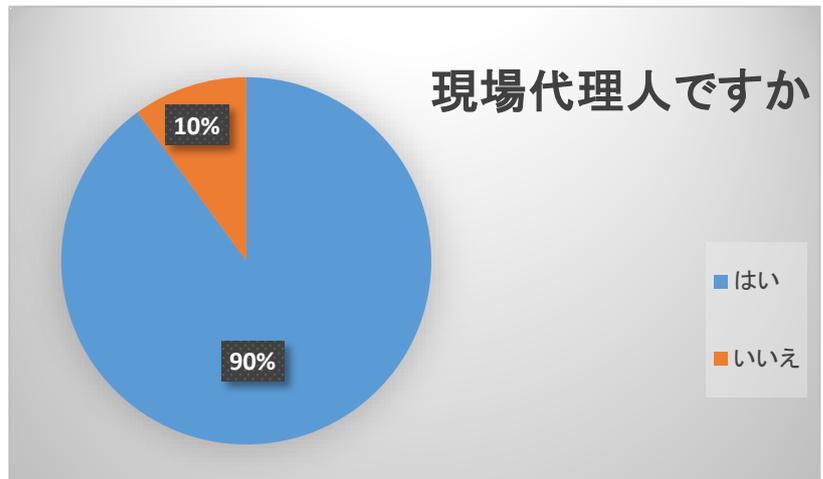
<問3>年齢について

1) 26才～29才	3
2) 30才～35才	6
3) 36才～39才	2
4) 40才～45才	5
5) 46才～49才	0
6) 50才～55才	2
7) 56才以上	1
8) 未記入	1



＜問4＞現場代理人(又は責任者)ですか

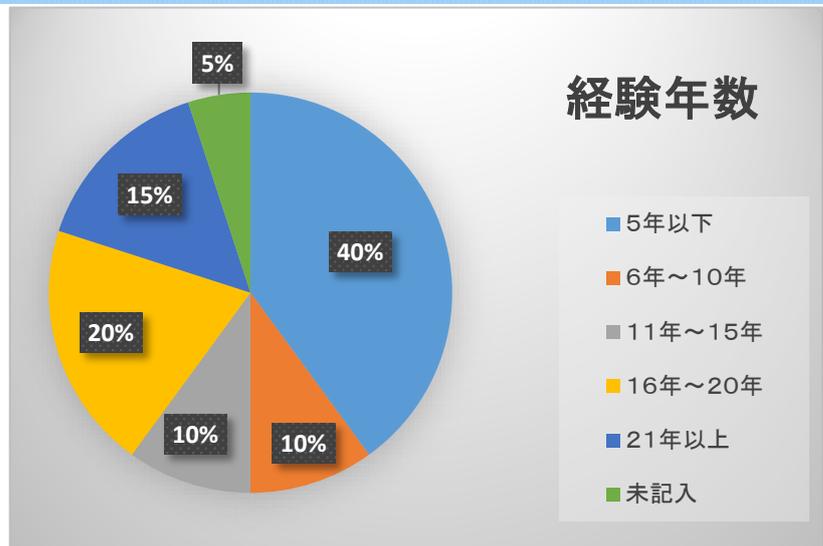
1) はい	18
2) いいえ	2



＜問5＞問4で「はい」と答えた方だけの解答

代理人の経験年数は何年になりますか

1) 5年以下	8
2) 6年～10年	2
3) 11年～15年	2
4) 16年～20年	4
5) 21年以上	3
6) 未記入	1



＜問6＞問4で「いいえ」と答えた方だけの解答

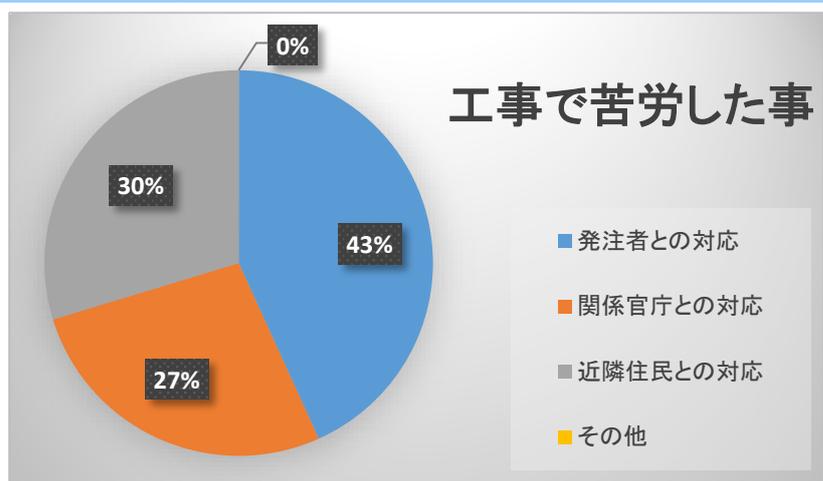
会社での立場をお答えください

- ・今の現場は2番手

＜問7＞工事施工で一番苦労したことは何ですか

(複数回答)

1) 発注者との対応	16
2) 関係官庁との対応	10
3) 近隣住民との対応	11
4) その他	0



〈問7〉工事施工で一番苦労したことは何ですか(その内容について)

1) 「発注者との対応」の内容

・ 変更・追加協議(増減)、折衝	6人
・ 民間工事における変更に対する金額交渉	
・ 不祥事が起きた際の書類作成	
・ 役所の担当者が上司をととも気にする人だったので対応に苦労	
・ 協議等の説明	
・ 設計が不十分であり、確定するまでの対応に苦労	
・ 新人で理解してもらえなかったこと	
・ 段階確認の日程が合わず、工程にずれが生じた	
・ 発注者が仕様書に書いてあるという理由で実際にはできないことを受注者に求める	

2) 「関係官庁との対応」の内容

・ 届出書類(消防法など)	3人
・ 官庁からの対応の遅さ	
・ 事前打合せ	
・ 国道事務所との連絡	
・ 発注者と関係官庁との話がうまくいかず、施工に支障をきたした	
・ 交通規制計画の提出	
・ 埋設等の移設	
・ 新人で理解してもらえなかったこと	
・ 必要書類が多すぎて自分が考えた工法にチャレンジできなかった	

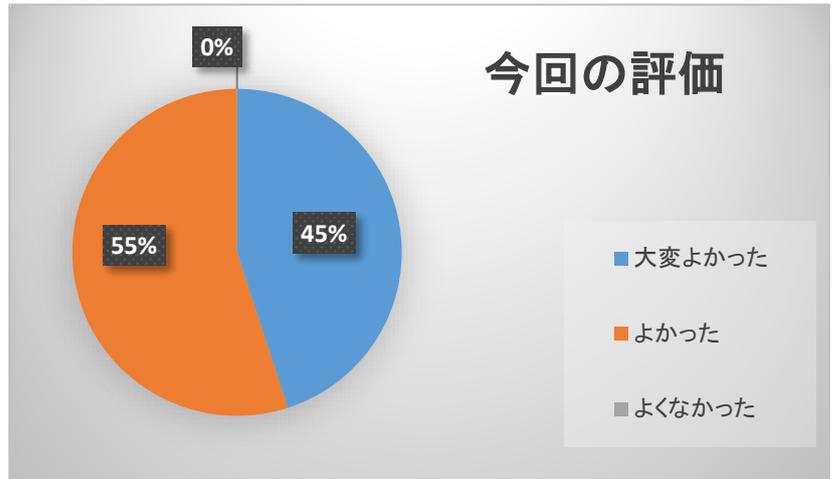
3) 「近隣住民との対応」の内容

・ 苦情、クレーム(振動・騒音・粉じん、車に傷がついた等)対応・処理	5人
・ 夜間作業の騒音について何度も説明を行った	
・ 元々工事に反対する住民への対応	
・ 工事内容を理解してもらうこと	
・ 町内での工事で苦情なく工事を進めること	
・ 工事に対する理解を得られなく、施工に制限がでた	
・ いろいろなことを発言されるので、対応に柔軟性が必要である	

4) 「その他」の内容

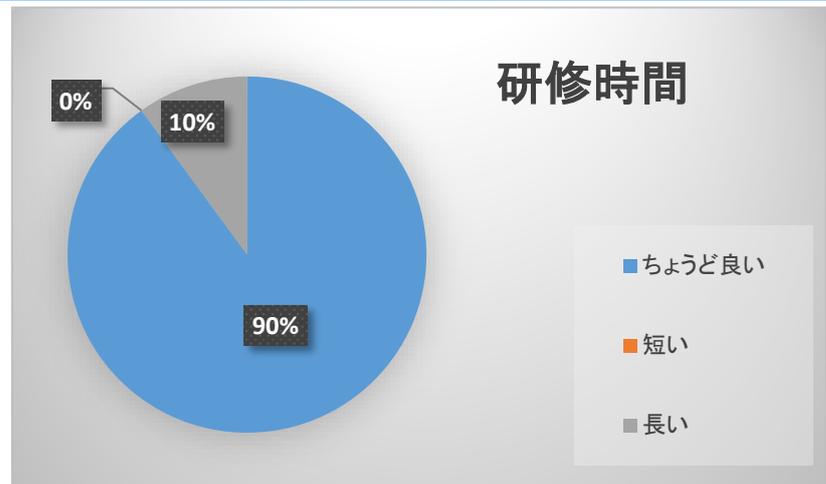
<問8>今回の研修はいかがでしたか

1) 大変よかった	9
2) よかった	11
3) よくなかった	0



<問9>研修の時間はいかがでしたか

1) ちょうど良い	18
2) 短い	0
3) 長い	2



<問10>このような研修について意見をお聞かせ下さい

(他にもっと受けてみたい研修内容でもかまいません)

- ・ 聞いただけの研修しか今まで参加していなかったのでとても充実した
- ・ 原価管理について学べてよかった
- ・ 講師の方が親しみやすい方でよかった
- ・ 原価管理等分かっていなかったことが大変勉強になった
- ・ 発注者や地域住民、協力会社とのコミュニケーションが苦手だったが、発言する機会の多い研修だったためいい経験となった
- ・ 時間がちょうどよかった
- ・ 講習時間が長いため、集中力が保てず最良の意見が出せなかったことがくやしい